

## 第14回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 令和5年10月10日（火）14:00～16:00

2 場 所 富山県民会館8階バンケットホール

### 3 内 容

(1) 表 彰 式

(2) 議 事

- ア 富山県食品ロス削減推進計画に基づく食品ロス等削減に係る取組みの進捗状況について（事務局から報告）
- イ 取組事例紹介
- ウ 意見交換

### 4 主な意見の概要

#### <食品ロス削減対策全般>

- ・ 他人事ではなく自分事となるよう、普及啓発に力を入れていただきたい。
- ・ 様々な団体で実施している表彰を、各団体の中のみで紹介するのではなく、団体が連携して良い取組みを一つにまとめて紹介することで、より関心が広がっていくと思う。
- ・ 食品ロス削減の必要性を子どもたちに理解してもらい、実践してもらうことが重要。

#### <事業系食品ロス>

- ・ 包装材料の進歩、食品ロス削減に対する意識の高まりにより、年月表示化が増えている。
- ・ 流通プロセスの中で、どこで廃棄が出ているか現場を見る必要がある。
- ・ 3分の1ルールから2分の1ルールへの変更は、相当浸透してきている。
- ・ 料理の持ち帰りへの対応は、安全安心に食べられるものを提供するため、難しい。
- ・ 期限間近商品の優先購入が浸透してきている。消費者、販売者双方にメリットがある取組みにつながっていくとよい。

#### <未利用食品の有効活用>

- ・ 提供側と受取側のマッチングが課題であり、それぞれの情報を交通整理するようなマ

ツチングのための仕組みづくりが重要。

- ・ 避難物資の情報を集めて有効活用してはどうか。